

2022年8月26日
西日本旅客鉄道株式会社

ICOCAを活用した地域ポイント事業を開始します！ - 10月下旬より岡山県新見市にて本件事業をスタート！ -

当社は「JR西日本グループ中期経営計画2022」において、「地域共生の深耕と新たな価値創造への挑戦」を掲げ、デジタル技術も活用し、さらに便利で魅力的な移動・生活サービスを創造・提供することで「訪れたい、住みたいまちづくり」に取り組んでいます。

そうした中、地域内経済循環の更なる活性化を主たる目的に、ICOCAを活用し、特定の地域内限定で独自ポイントが循環する地域ポイントシステムをJR西日本グループとして、新たに開発しました。（株式会社JR西日本テクシアによる開発・構築）

このたび、本年10月下旬より、岡山県新見市にこのシステムを初めて導入し、事業を開始します。

1. 事業の概要

(1) サービス概要

ICOCAを活用し、地域限定で流通する独自ポイント（※）の付与や利用が可能です。地域内で貯めたポイントを地域内で消費することで、地域内経済循環のさらなる活性化が期待できます。 ※「ICOCAポイント」とは異なるポイントです。

また、自治体が主催するイベント等への参加に対してポイントを付与することにより、地域活動への住民の参画を促します。（別紙1：ICOCAを活用した地域ポイント事業のイメージ）

(2) 今後の展開

ICOCAを活用した移動と生活サービスのシームレスな連携による地域のQOLの向上に加え、JR西日本公式アプリ「WESTER」も活用した新たな生活サービスや地域交通の提供、また、行政サービスとの連携による住民の利便性の向上をめざします。

さらに、利用データの利活用により、まち全体のDXをサポートし、未来型のまちづくりへ貢献することをめざします。

2. 岡山県新見市について

岡山県新見市および当社（岡山支社）は、交流、定住につながるまちづくりの推進や住民サービスの向上を図ることを目的に本年2月に包括連携協定を締結しました。

交流人口の拡大、地域産業等の振興、また、持続可能な地域交通などの項目について、地域と一体となって取り組んでおり、本事業もその取り組みの一環です。

なお、本件導入に合わせて、岡山県新見市オリジナルデザインのICOCAを作成しております。（別紙2：新見市オリジナルICOCA）

（参考）岡山県新見市と包括連携協定を締結！（2022/2/10）

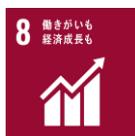
https://www.westjr.co.jp/press/article/items/220210_07_niimishi.pdf

今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に、8番、9番、11番、17番に貢献するものと考えています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



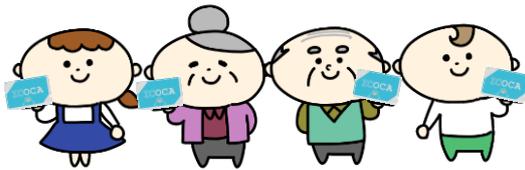
別紙1：ICOCAを活用した地域ポイント事業のイメージ

ICOCA を活用した地域ポイントとは？



地域にお住まいの方

1枚のカードで
キャッシュレス決済もポイント利用も



自治体等から
地域ポイントを付与



地域イベントへの参加でもたまる！

観光でお越しの方

※システムの紹介であり、新見市では、今のところ、この取り扱いを予定しておりません。



お手持ちのICOCAに
地域ポイントを付与



電子マネーをチャージして
お買い物



お買い物で
地域ポイントがたまる

ポイントでお得に
お買い物



ポイント数は専用サイトで
チェック！



地域の公共交通との
連携も検討中



News Release



別紙2：新見市オリジナル I COCA



※「ICOCA」は、西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

(参考) 岡山県新見市のマスコットキャラクター「にーみん」のプロフィール

頭の葉っぱはピオーネの葉っぱ。体はピオーネのように美味しそうな紫色。背中にはアテツマンサクが咲き乱れ、お腹には桃の形をしたふわふわな毛がある、ピオーネから生まれた千屋牛の子どもです。

誰でも親しみやすく、新見市民に愛されてほしいという願いを込めて「にーみん」と名付けました。

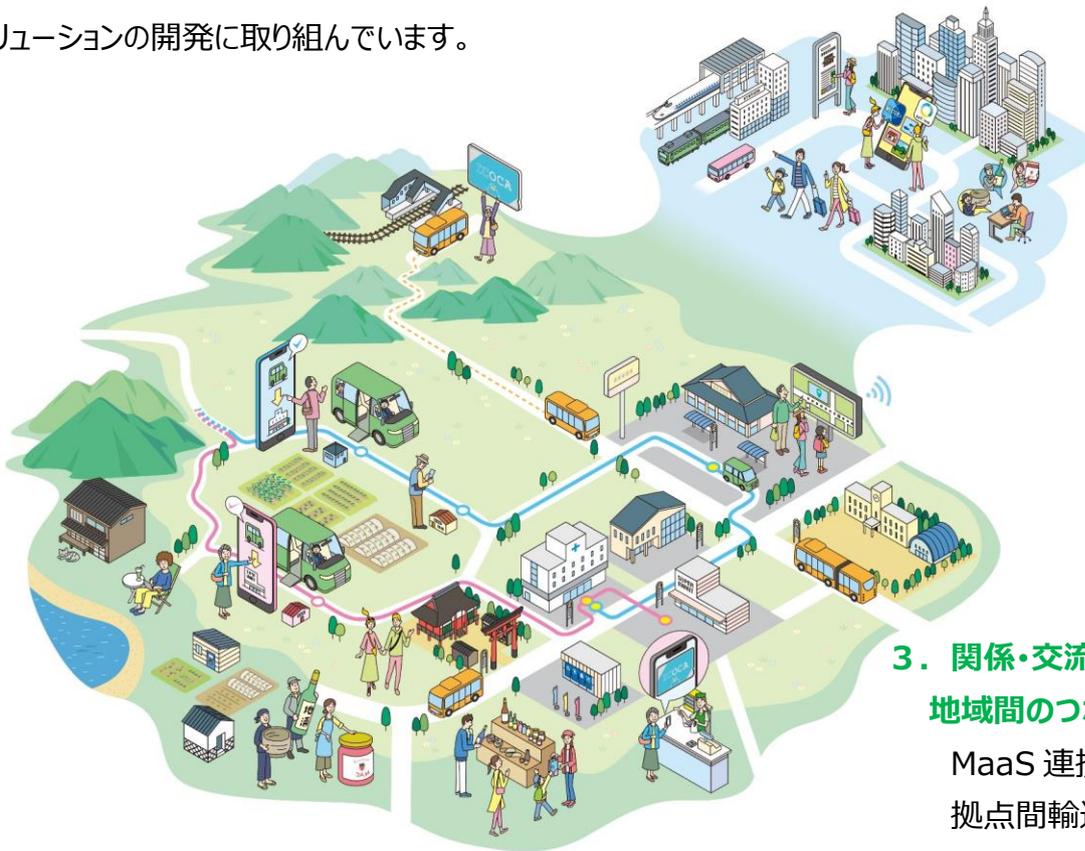
<https://www.city.niimi.okayama.jp/kanko/pages/niimin/profile/index.html>

(参考) 鉄道だけでなく、様々な場面で地域の活性化に貢献します

地域課題の解決に地域の皆様と取り組み、地域共生企業を目指す J R 西日本グループとして、持続可能な地域社会の実現や地域の活性化に引き続き貢献していきます。

1. 今よりもご利用しやすい、持続可能な地域旅客運送サービスの実現に貢献

鉄道の上下分離等を含めた地域旅客運送サービスの確保に向けて対話を進めていきます。また、自動運転隊列走行 BRT、デマンド交通予約配車システムや簡易車載 ICOCA など、ソリューションの開発に取り組んでいます。



3. 関係・交流人口が拡大する、地域間のつながりづくり

MaaS 連携によるシームレスな拠点間輸送、各種観光振興、Eコマース等による地域商品の発信、多拠点居住サービスなど、リアル・デジタル両面から関係・交流人口の拡大に取り組んでいます。

2. 地域内の豊かな暮らしをサポートする、生活サービスの実現

ICOCA と連携した地域ポイントの展開など、地域内消費活性化に取り組んでいます。